

野村未来トレンド発見ファンド

Cコース（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型

Dコース（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

愛称：先見の明

運用報告書(全体版)

第10期（決算日2020年12月14日） 第11期（決算日2021年1月14日） 第12期（決算日2021年2月15日）
第13期（決算日2021年3月15日） 第14期（決算日2021年4月14日） 第15期（決算日2021年5月14日）

作成対象期間（2020年11月17日～2021年5月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Cコース	Dコース
商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2020年1月31日から2025年11月14日までです。	
運用方針	グローバル・マルチテーマ マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。	
主な投資対象	野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型 Dコース（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型 マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型 Dコース（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型 マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。なお、決算期末の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。）が11,000円以上の場合は、上記の範囲内で、別に定める金額の分配を行うことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Cコース>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2020年1月31日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	10
1期(2020年3月16日)	8,472	0	△15.3	79.76	△20.2	89.9	—	149
2期(2020年4月14日)	8,800	0	3.9	82.50	3.4	87.9	—	145
3期(2020年5月14日)	9,492	0	7.9	84.37	2.3	90.9	—	162
4期(2020年6月15日)	9,979	0	5.1	91.54	8.5	92.9	—	330
5期(2020年7月14日)	10,736	100	8.6	95.94	4.8	95.8	—	465
6期(2020年8月14日)	10,949	100	2.9	101.37	5.7	93.6	—	733
7期(2020年9月14日)	10,825	200	0.7	100.59	△0.8	91.1	—	1,011
8期(2020年10月14日)	11,757	200	10.5	104.78	4.2	94.1	—	1,502
9期(2020年11月16日)	10,969	200	△5.0	107.86	2.9	94.3	—	3,088
10期(2020年12月14日)	11,010	200	2.2	112.15	4.0	91.8	—	4,578
11期(2021年1月14日)	11,332	200	4.7	117.81	5.1	96.3	—	6,065
12期(2021年2月15日)	11,640	200	4.5	121.54	3.2	93.1	—	8,479
13期(2021年3月15日)	11,104	200	△2.9	120.29	△1.0	96.2	—	9,233
14期(2021年4月14日)	11,411	200	4.6	124.29	3.3	92.8	—	10,673
15期(2021年5月14日)	10,602	100	△6.2	123.14	△0.9	93.5	—	11,327

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 参考指数（＝「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）」は、MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、ヘッジコストを考慮して円換算したものです。設定時を100として指数化しております。

* MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

（出所）MSCI

<Cコース>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考	指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
			騰 落 率			騰 落 率		
第10期	(期 首) 2020年11月16日	円 10,969	% —	107.86	% —	% 94.3	% —	
	11月末	11,131	1.5	111.06	3.0	95.7	—	
	(期 末) 2020年12月14日	11,210	2.2	112.15	4.0	91.8	—	
第11期	(期 首) 2020年12月14日	11,010	—	112.15	—	91.8	—	
	12月末	11,270	2.4	114.51	2.1	93.8	—	
	(期 末) 2021年1月14日	11,532	4.7	117.81	5.1	96.3	—	
第12期	(期 首) 2021年1月14日	11,332	—	117.81	—	96.3	—	
	1月末	11,159	△1.5	116.55	△1.1	93.6	—	
	(期 末) 2021年2月15日	11,840	4.5	121.54	3.2	93.1	—	
第13期	(期 首) 2021年2月15日	11,640	—	121.54	—	93.1	—	
	2月末	11,190	△3.9	118.88	△2.2	96.7	—	
	(期 末) 2021年3月15日	11,304	△2.9	120.29	△1.0	96.2	—	
第14期	(期 首) 2021年3月15日	11,104	—	120.29	—	96.2	—	
	3月末	10,980	△1.1	119.99	△0.2	94.6	—	
	(期 末) 2021年4月14日	11,611	4.6	124.29	3.3	92.8	—	
第15期	(期 首) 2021年4月14日	11,411	—	124.29	—	92.8	—	
	4月末	11,420	0.1	126.52	1.8	95.8	—	
	(期 末) 2021年5月14日	10,702	△6.2	123.14	△0.9	93.5	—	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Dコース>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2020年1月31日	10,000	—	—	100.00	—	—	—	1
1期(2020年3月16日)	8,088	0	△19.1	78.39	△21.6	89.6	—	443
2期(2020年4月14日)	8,494	0	5.0	81.76	4.3	87.9	—	470
3期(2020年5月14日)	9,116	0	7.3	83.14	1.7	90.9	—	514
4期(2020年6月15日)	9,677	0	6.2	90.54	8.9	92.9	—	844
5期(2020年7月14日)	10,455	100	9.1	94.96	4.9	95.9	—	1,210
6期(2020年8月14日)	10,672	100	3.0	100.10	5.4	93.7	—	1,777
7期(2020年9月14日)	10,580	100	0.1	98.62	△1.5	91.2	—	2,195
8期(2020年10月14日)	11,417	200	9.8	102.05	3.5	94.1	—	2,811
9期(2020年11月16日)	10,677	100	△5.6	104.35	2.3	94.3	—	4,098
10期(2020年12月14日)	10,787	100	2.0	107.89	3.4	91.8	—	5,287
11期(2021年1月14日)	11,100	200	4.8	113.33	5.0	96.3	—	6,458
12期(2021年2月15日)	11,537	200	5.7	118.29	4.4	93.1	—	7,360
13期(2021年3月15日)	11,377	200	0.3	121.50	2.7	96.2	—	8,263
14期(2021年4月14日)	11,680	200	4.4	125.34	3.2	92.8	—	10,055
15期(2021年5月14日)	10,940	100	△5.5	125.11	△0.2	93.5	—	11,609

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数（＝「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）」）は、MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスを営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

*MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI

<Dコース>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
第10期	(期 首) 2020年11月16日	円 10,677	% —	104.35	% —	% —
	11月末	10,778	0.9	106.65	2.2	96.2
	(期 末) 2020年12月14日	10,887	2.0	107.89	3.4	91.8
第11期	(期 首) 2020年12月14日	10,787	—	107.89	—	91.8
	12月末	11,014	2.1	109.64	1.6	93.9
	(期 末) 2021年1月14日	11,300	4.8	113.33	5.0	96.3
第12期	(期 首) 2021年1月14日	11,100	—	113.33	—	96.3
	1月末	10,984	△1.0	112.72	△0.5	93.6
	(期 末) 2021年2月15日	11,737	5.7	118.29	4.4	93.1
第13期	(期 首) 2021年2月15日	11,537	—	118.29	—	93.1
	2月末	11,205	△2.9	116.96	△1.1	96.8
	(期 末) 2021年3月15日	11,577	0.3	121.50	2.7	96.2
第14期	(期 首) 2021年3月15日	11,377	—	121.50	—	96.2
	3月末	11,378	0.0	123.05	1.3	94.6
	(期 末) 2021年4月14日	11,880	4.4	125.34	3.2	92.8
第15期	(期 首) 2021年4月14日	11,680	—	125.34	—	92.8
	4月末	11,716	0.3	127.71	1.9	95.8
	(期 末) 2021年5月14日	11,040	△5.5	125.11	△0.2	93.5

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

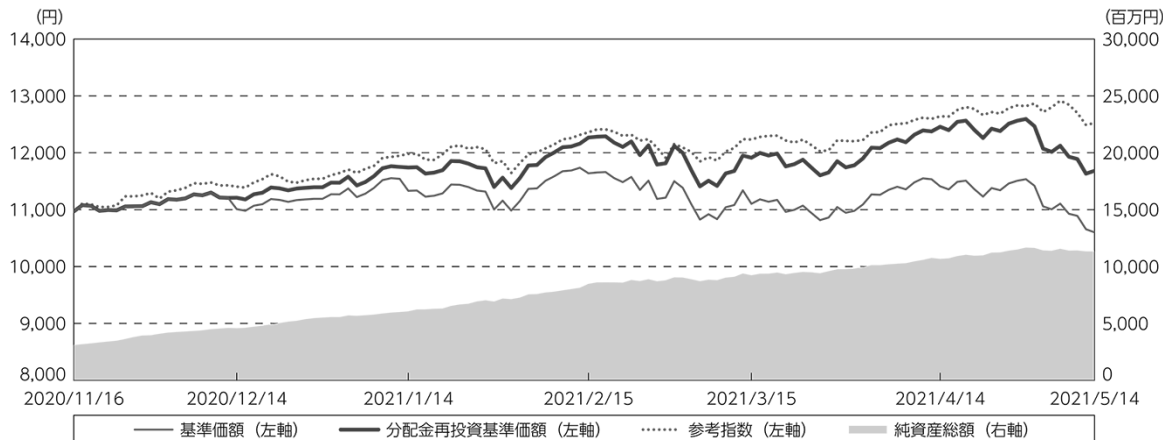
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Cコース>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2020年11月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）です。参考指数は、作成期首（2020年11月16日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上昇) 新型コロナウイルスのワクチン実用化による経済活動回復への期待が広がったこと、英国とEU（欧州連合）の通商交渉の合意を好感したこと、米上院決選投票で民主党が勝利し、上下両院で多数派になったことで大型の追加経済対策への期待が高まったこと、市場予想を上回る2020年10-12月期米企業決算や欧米各国の経済指標を好感したこと
- (下落) 米長期金利の上昇を背景にハイテク株などの成長株が軟調に推移したこと
- (上昇) バイデン米政権による1.9兆ドル（約200兆円）規模の「米国救済計画」の成立が好感されたこと、2021年3月の雇用統計など米経済指標が市場予想を上回る回復を示したこと
- (下落) 堅調な米経済指標の発表を背景とした量的緩和縮小への警戒感などから金利上昇に弱いとされる成長株が軟調に推移したこと

<Cコース>

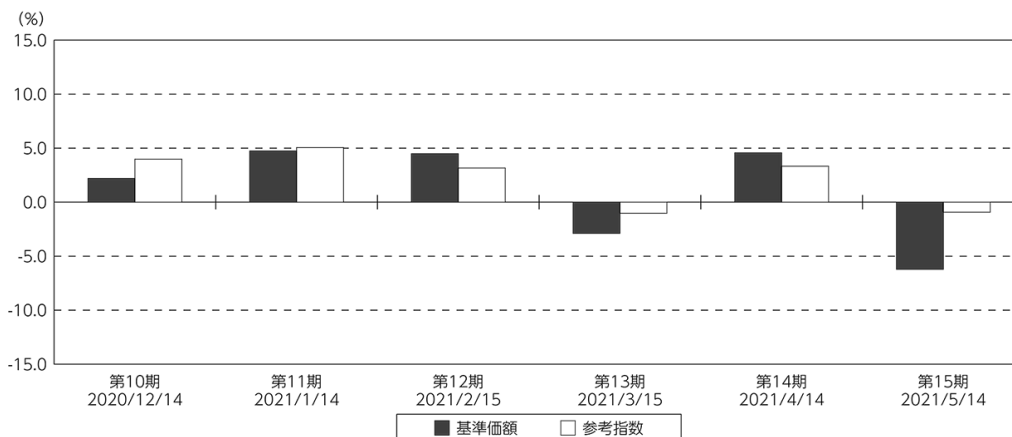
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当作成期は、参考指数としているMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）の騰落率が14.2%の上昇となったのに対して、基準価額の騰落率※は6.5%の上昇となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）です。

(主なプラス要因)

- ①生活必需品セクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②米国の大型景気対策などを背景とした景気回復による恩恵を受けることが期待できると判断しオーバーウェイトとしていた米国の金属・鉱業株や、半導体の微細化が進み、より高度な技術が求められる中、中長期的な成長が期待できると判断しオーバーウェイトとしていたオランダの半導体・半導体製造装置株などの株価騰落率が参考指数を上回ったこと

＜Cコース＞

（主なマイナス要因）

- ① 株価騰落率が参考指数を上回った金融セクターをアンダーウェイトとしていたこと、ITセクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ② フリーランスなどの柔軟な働き方の広がりや、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）の必要性の高まりというトレンドの中、フリーランサーと企業を繋ぐことで中長期的な成長が期待できると判断しオーバーウェイトとしていたイスラエルのインターネット販売・通信販売株や、EC（電子商取引）の普及に伴ってSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）への広告出稿が増加すると期待できると判断しオーバーウェイトとしていた米国のインタラクティブメディアおよびサービス株などの株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎分配金

- （１） 収益分配金については、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。
- （２） 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
	2020年11月17日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月14日	2021年1月15日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月14日	2021年4月15日～ 2021年5月14日
当期分配金	200	200	200	200	200	100
（対基準価額比率）	1.784%	1.734%	1.689%	1.769%	1.723%	0.934%
当期の収益	5	200	200	—	200	—
当期の収益以外	194	—	—	200	—	100
翌期繰越分配対象額	1,010	1,332	1,639	1,241	1,410	1,181

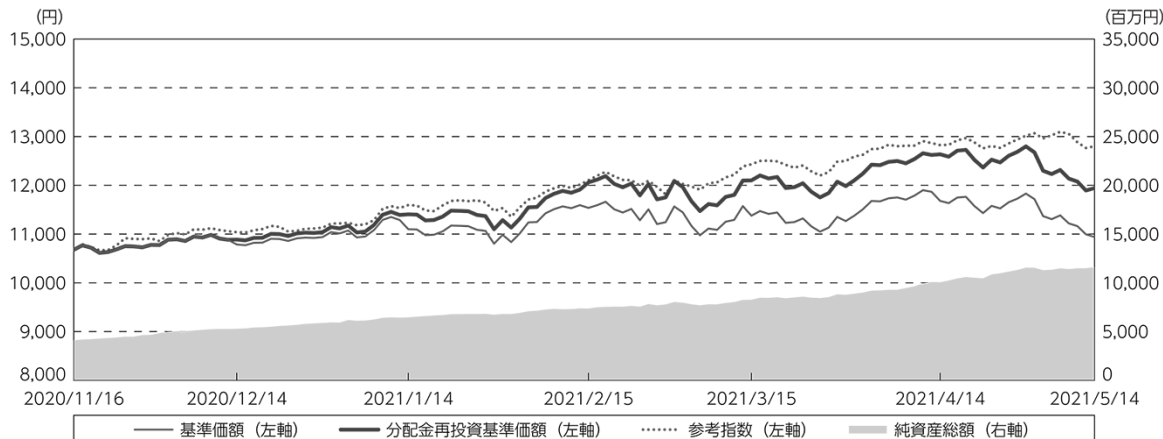
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Dコース>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第10期首：10,677円

第15期末：10,940円（既払分配金（税込み）：1,000円）

騰落率：11.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2020年11月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。参考指数は、作成期首（2020年11月16日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上昇) 新型コロナウイルスのワクチン実用化による経済活動回復への期待が広がったこと、英国とEU（欧州連合）の通商交渉の合意を好感したこと、米上院決選投票で民主党が勝利し、上下両院で多数派になったことで大型の追加経済対策への期待が高まったこと、市場予想を上回る2020年10-12月期米企業決算や欧米各国の経済指標を好感したこと、為替市場で円が下落（円安）したこと
- (下落) 米長期金利の上昇を背景にハイテク株などの成長株が軟調に推移したこと
- (上昇) バイデン米政権による1.9兆ドル（約200兆円）規模の「米国救済計画」の成立が好感されたこと、2021年3月の雇用統計など米経済指標が市場予想を上回る回復を示したこと
- (下落) 堅調な米経済指標の発表を背景とした量的緩和縮小への警戒感などから金利上昇に弱いとされる成長株が軟調に推移したこと

<Dコース>

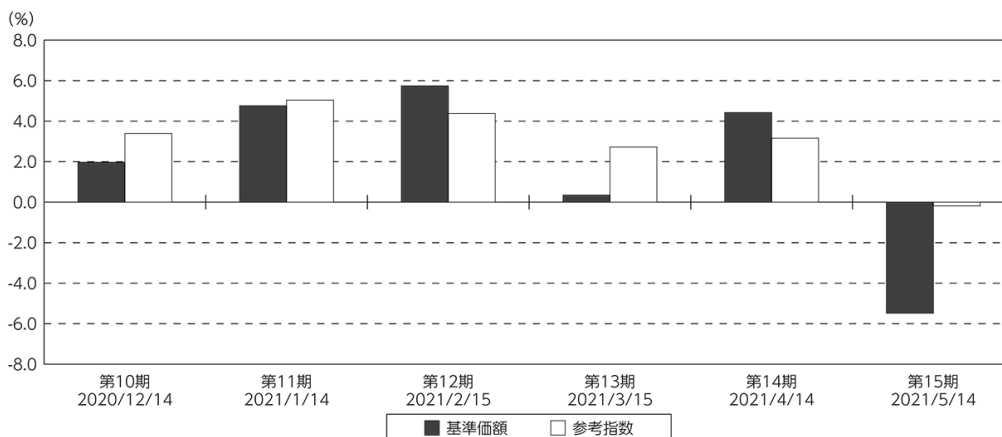
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当作成期は、参考指数としているMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）の騰落率が19.9%の上昇となったのに対して、基準価額の騰落率※は11.9%の上昇となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。

(主なプラス要因)

- ①生活必需品セクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②米国の大型景気対策などを背景とした景気回復による恩恵を受けることが期待できると判断しオーバーウェイトとしていた米国の金属・鉱業株や、半導体の微細化が進み、より高度な技術が求められる中、中長期的な成長が期待できると判断しオーバーウェイトとしていたオランダの半導体・半導体製造装置株などの株価騰落率が参考指数を上回ったこと

<Dコース>

（主なマイナス要因）

- ① 株価騰落率が参考指数を上回った金融セクターをアンダーウェイトとしていたこと、ITセクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ② フリーランスなどの柔軟な働き方の広がりや、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）の必要性の高まりというトレンドの中、フリーランサーと企業を繋ぐことで中長期的な成長が期待できると判断しオーバーウェイトとしていたイスラエルのインターネット販売・通信販売株や、EC（電子商取引）の普及に伴ってSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）への広告出稿が増加すると期待できると判断しオーバーウェイトとしていた米国のインタラクティブメディアおよびサービス株などの株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎分配金

- （１） 収益分配金については、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。
- （２） 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
	2020年11月17日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月14日	2021年1月15日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月14日	2021年4月15日～ 2021年5月14日
当期分配金 （対基準価額比率）	100 0.919%	200 1.770%	200 1.704%	200 1.728%	200 1.684%	100 0.906%
当期の収益	5	200	200	53	200	—
当期の収益以外	94	—	—	146	—	100
翌期繰越分配対象額	1,168	1,281	1,711	1,566	1,839	1,741

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Cコース/Dコース>

○投資環境

世界の株式市場は、当作成期初、新型コロナウイルスのワクチン実用化による経済活動回復への期待が広がったことなどを背景に上昇して始まりました。その後も、英国とEUの通商交渉の合意を好感したことや、2021年の年初に行なわれた米上院決戦投票で民主党が勝利し、上下両院で多数派になったことで大型の追加経済対策への期待が高まったこと、市場予想を上回る2020年10-12月期米企業決算や欧米各国の経済指標を好感したことなどから上昇基調を維持しました。バイデン米政権の追加経済対策や世界的な新型コロナウイルスのワクチン接種普及による経済正常化への期待が高まる中、米長期金利上昇を嫌気しハイテク株を中心に下落する場面もありましたが、2021年3月には1.9兆ドル規模の「米国救済計画」の成立を好感し上昇に転じました。4月以降も、3月の雇用統計など米経済指標が市場予想を上回る回復を示したことや、米国での新型コロナウイルスのワクチン接種進展による景気回復期待の高まりなどを背景に上昇基調を維持しました。その後、堅調な米経済指標の発表を背景とした量的緩和縮小への警戒感などから下落する場面もありましたが、当作成期において世界の株式市場は上昇しました。

一方、為替市場では、2021年1月下旬以降、バイデン米政権の追加経済対策への期待や、米国での新型コロナウイルスのワクチン接種進展による景気回復期待の高まりから長期金利が上昇基調を維持し、日米の実質金利差や景況感格差が意識される中、米ドル高が進行し、当作成期を通じて米ドル高・円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[グローバル・マルチテーマ マザーファンド]

・株式組入比率

当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・当作成期中の主な動き

- (1) 業種別配分につきましては、一般消費財・サービスセクターなどをオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としました。一方、金融セクターなどをアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としました。
- (2) テーマ別配分につきましては、「消費の多様化」や「高齢化社会」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を当作成期中平均で高めにしました。前作成期末から当作成期末の変化としては、「AI（人工知能）/クラウドサービス」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を引き上げた一方、「インフラ/エネルギー」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を引き下げました。

<Cコース/Dコース>

[野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型]

・主要投資対象である[グローバル・マルチテーマ マザーファンド] 受益証券を当作成期を通じておおむね高位に組み入れました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図りました。

[野村未来トレンド発見ファンド Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型]

・主要投資対象である[グローバル・マルチテーマ マザーファンド] 受益証券を当作成期を通じておおむね高位に組み入れました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジは行ないませんでした。

◎今後の運用方針

[グローバル・マルチテーマ マザーファンド]

・投資環境

米国経済は、2021年1-3月期の実質GDP（国内総生産）成長率が前期比年率+6.4%と、個人消費を中心に回復ペースを速めました。3月に成立した大型経済対策や新型コロナウイルスのワクチン接種の広がりを背景に高水準での成長が続くと見込まれます。FRB（米連邦準備制度理事会）がいつ量的緩和縮小の議論に着手するか注目されますが、当面は見込まれる物価上昇が一時的と見て、金融緩和政策を継続する構えを見せています。

・運用方針

グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマを複数選定し、関連する銘柄群を中心に成長性に着目した銘柄選択を行ないます。成長テーマの選定は、「新たな価値の創造」、「新興国へのトレンドの広まり」、「社会構造の変化」の観点から選定することを基本とします。成長テーマは必要に応じて入れ替えを行ないます。また、市場環境やマクロ経済動向も加味し、組入銘柄および組入比率、その結果としての成長テーマごとの投資比率を決定します。

AI、ロボット、IoT（モノのインターネット）、自動運転、クラウドなど高い成長が期待されるテーマや、アウトソーシング、消費、教育など安定的な成長が期待される成長テーマにも注目してまいります。今後も政治情勢や金利動向なども考慮しつつ、「中長期成長期待への積極的投資」と「短期的な株式市場環境への対応」をバランスよく運用してまいります。

<Cコース/Dコース>

[野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型]

主要投資対象である〔グローバル・マルチテーマ マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。

[野村未来トレンド発見ファンド Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型]

主要投資対象である〔グローバル・マルチテーマ マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行なわない方針です。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Cコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2020年11月17日～2021年5月14日)

項 目	第10期～第15期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	94	0.836	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(45)	(0.405)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(45)	(0.405)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.029	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(3)	(0.029)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.004	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.004)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.006	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	98	0.875	
作成期間の平均基準価額は、11,191円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

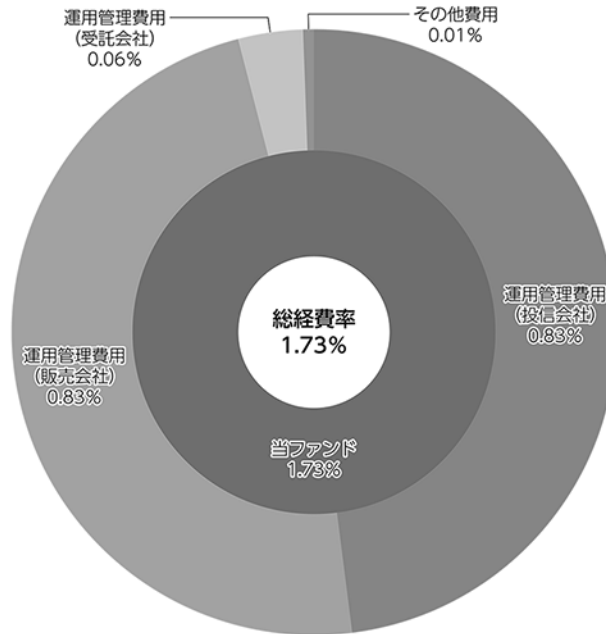
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Cコース>

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Cコース>

○売買及び取引の状況

(2020年11月17日～2021年5月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第10期～第15期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	3,319,384	10,151,383	830,499	2,596,487

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2020年11月17日～2021年5月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第10期～第15期	
	グローバル・マルチテーマ マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	47,735,279千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	61,419,018千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.77	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月17日～2021年5月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2020年11月17日～2021年5月14日)

第10期首残高 (元本)	設定元本	解約元本	第15期末残高 (元本)	取 引 の 理 由
百万円 10	百万円 —	百万円 10	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

<Cコース>

○組入資産の明細

(2021年5月14日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第9期末	第15期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
グローバル・マルチテーマ	マザーファンド	1,106,895	3,595,779	11,304,052

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年5月14日現在)

項	目	第15期末	
		評価額	比率
		千円	%
グローバル・マルチテーマ	マザーファンド	11,304,052	97.6
コール・ローン等、その他		275,412	2.4
投資信託財産総額		11,579,464	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*グローバル・マルチテーマ マザーファンドにおいて、第15期末における外貨建て純資産(71,449,193千円)の投資信託財産総額(75,961,750千円)に対する比率は94.1%です。

*外貨建て資産は、第15期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.63円、1スイスフラン=121.00円、1ユーロ=132.39円、1香港ドル=14.11円。

<Cコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第10期末	第11期末	第12期末	第13期末	第14期末	第15期末
	2020年12月14日現在	2021年1月14日現在	2021年2月15日現在	2021年3月15日現在	2021年4月14日現在	2021年5月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,840,079,816	11,835,424,547	16,555,361,085	18,150,213,218	20,566,008,135	21,887,462,154
コール・ローン等	88,615,387	126,628,933	218,314,367	356,278,181	202,196,907	275,412,348
グローバル・マルチテーマ マザーファンド(評価額)	4,568,349,678	6,053,468,080	8,462,574,982	9,214,301,723	10,651,312,094	11,304,052,004
未収入金	4,183,114,751	5,655,327,534	7,874,471,736	8,579,633,314	9,712,499,134	10,307,997,802
(B) 負債	4,261,614,582	5,769,490,716	8,075,564,397	8,916,372,849	9,892,847,216	10,560,444,785
未払金	4,173,254,448	5,654,558,159	7,919,132,696	8,737,483,548	9,691,582,161	10,437,660,098
未払収益分配金	83,165,587	107,058,092	145,705,695	166,313,050	187,071,085	106,840,882
未払解約金	39,085	20,003	47,829	1,004,909	374,211	57,870
未払信託報酬	5,145,431	7,839,264	10,657,502	11,548,847	13,792,998	15,855,132
未払利息	81	37	58	151	74	125
その他未払費用	9,950	15,161	20,617	22,344	26,687	30,678
(C) 純資産総額(A-B)	4,578,465,234	6,065,933,831	8,479,796,688	9,233,840,369	10,673,160,919	11,327,017,369
元本	4,158,279,384	5,352,904,627	7,285,284,773	8,315,652,505	9,353,554,290	10,684,088,271
次期繰越損益金	420,185,850	713,029,204	1,194,511,915	918,187,864	1,319,606,629	642,929,098
(D) 受益権総口数	4,158,279,384口	5,352,904,627口	7,285,284,773口	8,315,652,505口	9,353,554,290口	10,684,088,271口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,010円	11,332円	11,640円	11,104円	11,411円	10,602円

(注) 第10期首元本額は2,815,376,764円、第10～15期中追加設定元本額は8,014,121,903円、第10～15期中一部解約元本額は145,410,396円、1口当たり純資産額は、第10期1.1010円、第11期1.1332円、第12期1.1640円、第13期1.1104円、第14期1.1411円、第15期1.0602円です。

○損益の状況

項 目	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
	2020年11月17日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月14日	2021年1月15日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月14日	2021年4月15日～ 2021年5月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 173	△ 99	△ 500	△ 2,727	△ 2,296	△ 1,210
支払利息	△ 173	△ 99	△ 500	△ 2,727	△ 2,296	△ 1,210
(B) 有価証券売買損益	86,844,949	259,041,404	365,327,885	△ 234,575,431	480,408,939	△ 724,354,329
売買益	100,297,106	290,741,835	468,949,795	115,162,434	656,489,181	84,594,480
売買損	△ 13,452,157	△ 31,700,431	△ 103,621,910	△ 349,737,865	△ 176,080,242	△ 808,948,809
(C) 信託報酬等	△ 5,155,381	△ 7,854,425	△ 10,678,119	△ 11,571,191	△ 13,825,625	△ 15,885,810
(D) 当期損益金(A+B+C)	81,689,395	251,186,880	354,649,266	△ 246,149,349	466,581,018	△ 740,241,349
(E) 前期繰越損益金	△ 44,661,773	△ 4,553,601	139,488,649	345,304,606	△ 66,711,854	212,587,717
(F) 追加信託差損益金	466,323,815	573,454,017	846,079,695	985,345,657	1,106,808,550	1,277,423,612
(配当等相当額)	(406,552,132)	(475,808,698)	(700,052,841)	(852,671,331)	(983,457,525)	(1,154,951,126)
(売買損益相当額)	(59,771,683)	(97,645,319)	(146,026,854)	(132,674,326)	(123,351,025)	(122,472,486)
(G) 計(D+E+F)	503,351,437	820,087,296	1,340,217,610	1,084,500,914	1,506,677,714	749,769,980
(H) 収益分配金	△ 83,165,587	△ 107,058,092	△ 145,705,695	△ 166,313,050	△ 187,071,085	△ 106,840,882
次期繰越損益金(G+H)	420,185,850	713,029,204	1,194,511,915	918,187,864	1,319,606,629	642,929,098
追加信託差損益金	424,741,021	573,454,017	846,079,695	985,345,657	1,106,808,550	1,277,423,612
(配当等相当額)	(365,957,169)	(477,271,041)	(700,869,641)	(853,680,013)	(984,406,318)	(1,156,070,112)
(売買損益相当額)	(58,783,852)	(96,182,976)	(145,210,054)	(131,665,644)	(122,402,232)	(121,353,500)
分配準備積立金	16,405,883	139,575,187	348,432,200	178,991,556	212,798,079	105,746,835
繰越損益金	△ 20,961,054	-	-	△ 246,149,349	-	△ 740,241,349

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Cコース>

(注) 分配金の計算過程（2020年11月17日～2021年5月14日）は以下の通りです。

項 目	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
	2020年11月17日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月14日	2021年1月15日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月14日	2021年4月15日～ 2021年5月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,301,388円	5,062,679円	3,369,941円	0円	6,787,176円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	225,166,922円	351,279,325円	0円	214,854,873円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	445,362,761円	573,454,017円	846,079,695円	853,680,013円	1,106,808,550円	1,156,070,112円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	55,687,288円	16,403,678円	139,488,649円	345,304,606円	178,227,115円	212,587,717円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	503,351,437円	820,087,296円	1,340,217,610円	1,198,984,619円	1,506,677,714円	1,368,657,829円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,210円	1,532円	1,839円	1,441円	1,610円	1,281円
g. 分配金	83,165,587円	107,058,092円	145,705,695円	166,313,050円	187,071,085円	106,840,882円
h. 分配金(1万円当たり)	200円	200円	200円	200円	200円	100円

○分配金のお知らせ

	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
1万円当たり分配金(税込み)	200円	200円	200円	200円	200円	100円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Dコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年11月17日～2021年5月14日)

項 目	第10期～第15期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 93	% 0.836	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(45)	(0.405)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(45)	(0.405)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.030	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(3)	(0.030)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.004	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(1)	(0.004)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.006	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	98	0.876	
作成期間の平均基準価額は、11,179円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

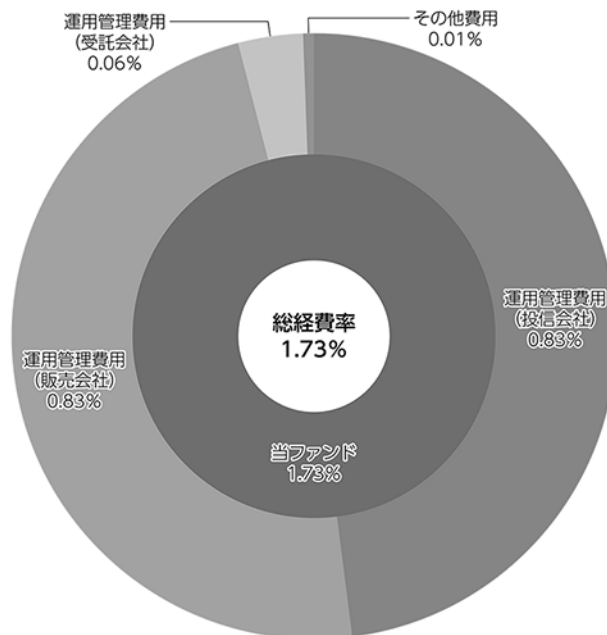
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Dコース>

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Dコース>

○売買及び取引の状況

(2020年11月17日～2021年5月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第10期～第15期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	2,495,534 千口	7,727,606 千円	278,948 千口	875,470 千円

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2020年11月17日～2021年5月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第10期～第15期	
	グローバル・マルチテーマ マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	47,735,279千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	61,419,018千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.77	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月17日～2021年5月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2020年11月17日～2021年5月14日)

第10期首残高 (元本)	設定元本	解約元本	第15期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 1	百万円 -	当初設定時における取得とその処分

<Dコース>

○組入資産の明細

(2021年5月14日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第9期末	第15期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
グローバル・マルチテーマ	マザーファンド	1,469,124	3,685,710	11,586,767

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年5月14日現在)

項	目	第15期末	
		評価額	比率
		千円	%
グローバル・マルチテーマ	マザーファンド	11,586,767	98.8
コール・ローン等、その他		145,105	1.2
投資信託財産総額		11,731,872	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*グローバル・マルチテーマ マザーファンドにおいて、第15期末における外貨建て純資産(71,449,193千円)の投資信託財産総額(75,961,750千円)に対する比率は94.1%です。

*外貨建て資産は、第15期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.63円、1スイスフラン=121.00円、1ユーロ=132.39円、1香港ドル=14.11円。

<Dコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第10期末	第11期末	第12期末	第13期末	第14期末	第15期末
	2020年12月14日現在	2021年1月14日現在	2021年2月15日現在	2021年3月15日現在	2021年4月14日現在	2021年5月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,342,398,315	6,583,924,869	7,499,148,676	8,418,748,530	10,241,065,994	11,731,872,942
コール・ローン等	65,796,004	137,906,740	152,809,346	171,952,105	205,196,427	145,105,007
グローバル・マルチテーマ マザーファンド(詳細欄)	5,276,602,311	6,446,018,129	7,346,339,330	8,246,796,425	10,035,869,567	11,586,767,935
(B) 負債	55,226,137	124,991,858	138,593,324	155,434,401	185,069,837	121,926,188
未払収益分配金	49,012,092	116,373,184	127,600,325	145,268,718	172,194,335	106,119,091
未払解約金	8,500	67,456	615,069	—	343,231	221,789
未払信託報酬	6,193,508	8,534,670	10,357,853	10,145,983	12,507,996	15,555,142
未払利息	60	40	41	72	75	66
その他未払費用	11,977	16,508	20,036	19,628	24,200	30,100
(C) 純資産総額(A－B)	5,287,172,178	6,458,933,011	7,360,555,352	8,263,314,129	10,055,996,157	11,609,946,754
元本	4,901,209,244	5,818,659,200	6,380,016,289	7,263,435,938	8,609,716,753	10,611,909,114
次期繰越損益金	385,962,934	640,273,811	980,539,063	999,878,191	1,446,279,404	998,037,640
(D) 受益権総口数	4,901,209,244口	5,818,659,200口	6,380,016,289口	7,263,435,938口	8,609,716,753口	10,611,909,114口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,787円	11,100円	11,537円	11,377円	11,680円	10,940円

(注) 第10期首元本額は3,838,884,028円、第10～15期中追加設定元本額は7,000,328,583円、第10～15期中一部解約元本額は227,303,497円、1口当たり純資産額は、第10期1.0787円、第11期1.1100円、第12期1.1537円、第13期1.1377円、第14期1.1680円、第15期1.0940円です。

○損益の状況

項目	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
	2020年11月17日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月14日	2021年1月15日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月14日	2021年4月15日～ 2021年5月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 438	△ 360	△ 550	△ 478	△ 406	△ 608
支払利息	△ 438	△ 360	△ 550	△ 478	△ 406	△ 608
(B) 有価証券売買損益	97,215,806	288,876,540	411,742,619	49,002,111	419,238,429	△ 624,777,228
売買益	97,334,748	289,076,080	417,290,667	49,190,187	419,645,317	280,324
売買損	△ 118,942	△ 199,540	△ 5,548,048	△ 188,076	△ 406,888	△ 625,057,552
(C) 信託報酬等	△ 6,205,485	△ 8,551,178	△ 10,377,889	△ 10,165,611	△ 12,532,196	△ 15,585,242
(D) 当期損益金(A+B+C)	91,009,883	280,325,002	401,364,180	38,836,022	406,705,827	△ 640,363,078
(E) 前期繰越損益金	22,803,809	64,705,256	223,329,864	495,659,000	388,909,991	621,742,743
(F) 追加信託差損益金	321,161,334	411,616,737	483,445,344	610,651,887	822,857,921	1,122,777,066
(配当等相当額)	(407,675,178)	(515,897,824)	(594,585,749)	(747,781,515)	(959,533,370)	(1,330,383,510)
(売買損益相当額)	(△ 86,513,844)	(△104,281,087)	(△ 111,140,405)	(△ 137,129,628)	(△ 136,675,449)	(△ 207,606,444)
(G) 計(D+E+F)	434,975,026	756,646,995	1,108,139,388	1,145,146,909	1,618,473,739	1,104,156,731
(H) 収益分配金	△ 49,012,092	△116,373,184	△ 127,600,325	△ 145,268,718	△ 172,194,335	△ 106,119,091
次期繰越損益金(G+H)	385,962,934	640,273,811	980,539,063	999,878,191	1,446,279,404	998,037,640
追加信託差損益金	321,161,334	411,616,737	483,445,344	610,651,887	822,857,921	1,122,777,066
(配当等相当額)	(408,427,198)	(516,996,672)	(595,048,386)	(748,349,487)	(960,307,398)	(1,332,264,413)
(売買損益相当額)	(△ 87,265,864)	(△105,379,935)	(△ 111,603,042)	(△ 137,697,600)	(△ 137,449,477)	(△ 209,487,347)
分配準備積立金	164,052,449	228,657,074	497,093,719	389,226,304	623,421,483	515,623,652
繰越損益金	△ 99,250,849	—	—	—	—	△ 640,363,078

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Dコース>

(注) 分配金の計算過程（2020年11月17日～2021年5月14日）は以下の通りです。

項 目	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
	2020年11月17日～ 2020年12月14日	2020年12月15日～ 2021年1月14日	2021年1月15日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月14日	2021年4月15日～ 2021年5月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,706,801円	5,408,128円	3,205,687円	3,936,231円	6,135,157円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	175,851,141円	398,158,493円	34,899,791円	400,570,670円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	408,427,198円	516,996,672円	595,048,386円	748,349,487円	960,307,398円	1,332,264,413円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	210,357,740円	163,770,989円	223,329,864円	495,659,000円	388,909,991円	621,742,743円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	621,491,739円	862,026,930円	1,219,742,430円	1,282,844,509円	1,755,923,216円	1,954,007,156円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,268円	1,481円	1,911円	1,766円	2,039円	1,841円
g. 分配金	49,012,092円	116,373,184円	127,600,325円	145,268,718円	172,194,335円	106,119,091円
h. 分配金(1万円当たり)	100円	200円	200円	200円	200円	100円

○分配金のお知らせ

	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
1万円当たり分配金(税込み)	100円	200円	200円	200円	200円	100円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2021年5月14日現在）

<グローバル・マルチテーマ マザーファンド>

下記は、グローバル・マルチテーマ マザーファンド全体(24,163,251千口)の内容です。

国内株式

銘柄	株数	第9期末		第15期末	
		株数	金額	株数	金額
機械 (45.7%)		千株		千株	千円
ダイキン工業		—		38.1	811,720
サービス業 (54.3%)					
リクルートホールディングス		109.2		195.8	965,294
合計		109		233	1,777,014
	銘柄数 < 比率 >	1		2	< 2.3% >

*各銘柄の業種分類は、第9期末、第15期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	第9期末		第15期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ADOBE INC	297	537	25,462	2,791,442	ソフトウェア
AMAZON.COM INC	45	81	25,607	2,807,394	インターネット販売・通信販売
AMERICAN WATER WORKS CO INC	505	—	—	—	水道
AMGEN INC	182	251	6,326	693,624	バイオテクノロジー
ANSYS INC	100	250	7,941	870,654	ソフトウェア
AUTOMATIC DATA PROCESS	471	—	—	—	情報技術サービス
BARRICK GOLD CORP	1,759	—	—	—	金属・鉱業
BEIGENE, LTD ADR	166	—	—	—	バイオテクノロジー
BIOGEN INC	103	132	3,718	407,667	バイオテクノロジー
CME GROUP INC	493	691	14,874	1,630,687	資本市場
CHEGG INC	1,236	1,737	13,213	1,448,580	各種消費者サービス
COPART INC	508	672	8,096	887,666	商業サービス・用品
COSTCO WHOLESALE CORPORATION	206	291	11,044	1,210,789	食品・生活必需品小売り
DANAHER CORP	257	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
DARDEN RESTAURANTS INC	664	891	11,937	1,308,721	ホテル・レストラン・レジャー
DEERE & COMPANY	322	453	17,128	1,877,784	機械
DISNEY (WALT) CO	561	763	13,607	1,491,772	娯楽
ETSY INC	—	638	9,990	1,095,252	インターネット販売・通信販売
FIVE BELOW	684	908	16,239	1,780,345	専門小売り
FREEPORT-MCMORAN INC	3,034	—	—	—	金属・鉱業
FRESHPET INC	632	1,017	16,769	1,838,419	食品
GLOBAL PAYMENTS INC	413	591	11,623	1,274,315	情報技術サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	384	551	6,620	725,840	ホテル・レストラン・レジャー
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	711	606	13,555	1,486,035	コングロマリット
IDEXX LABORATORIES INC	—	179	9,273	1,016,648	ヘルスケア機器・用品
ILLUMINA INC	171	241	9,000	986,685	ライフサイエンス・ツール/サービス
INSULET CORP	—	346	7,820	857,338	ヘルスケア機器・用品
INTUIT INC	336	571	23,040	2,525,983	ソフトウェア
INTUITIVE SURGICAL INC	94	144	11,816	1,295,442	ヘルスケア機器・用品
JPMORGAN CHASE & CO	685	—	—	—	銀行
JACOBS ENGINEERING GROUP INC	779	1,082	15,046	1,649,524	専門サービス
JOHNSON & JOHNSON	417	—	—	—	医薬品
LAM RESEARCH	—	155	9,063	993,611	半導体・半導体製造装置
MASTERCARD INC	371	535	19,261	2,111,591	情報技術サービス
MERCK & CO INC	426	—	—	—	医薬品
METLIFE INC	2,033	2,237	14,439	1,583,039	保険
MICROSOFT CORP	642	1,150	27,948	3,063,988	ソフトウェア
NVIDIA CORP	147	254	13,883	1,522,091	半導体・半導体製造装置
PINTEREST INC- CLASS A	—	1,959	10,862	1,190,872	インタラクティブ・メディアおよびサービス
PLUG POWER INC	—	942	2,068	226,784	電気設備
QUANTA SERVICES INC	—	822	7,892	865,292	建設・土木
QUANTUMSCAPE CORP	—	722	1,916	210,150	自動車部品
SERVICENOW INC	70	274	12,466	1,366,697	ソフトウェア
STARBUCKS CORP	1,044	1,463	16,164	1,772,134	ホテル・レストラン・レジャー
SYSCO CORP	1,126	859	7,140	782,759	食品・生活必需品小売り
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	124	170	7,767	851,566	ライフサイエンス・ツール/サービス
3M CORP	194	—	—	—	コングロマリット
ULTA BEAUTY INC	324	438	13,650	1,496,527	専門小売り
UNITEDHEALTH GROUP INC	229	334	13,645	1,496,000	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS	669	—	—	—	各種電気通信サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS	135	157	3,365	368,937	バイオテクノロジー

野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型/Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

銘柄	第9期末		第15期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
(アメリカ)			千米ドル	千円	
ZOETIS INC	489	706	12,062	1,322,358	医薬品
ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A	—	312	9,052	992,479	ソフトウェア
ROYALTY PHARMA PLC-CL A	518	—	—	—	医薬品
FIVERR INTERNATIONAL LTD	—	595	9,399	1,030,435	インターネット販売・通信販売
ELASTIC NV	—	1,221	12,576	1,378,739	ソフトウェア
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	24,756 45	28,928 44	534,385 —	58,584,674 <77.1%>
(スイス)			千スイスフラン		
ABB LTD	2,715	4,455	13,331	1,613,073	電気設備
NESTLE SA-REG	682	—	—	—	食品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	3,397 2	4,455 1	13,331 —	1,613,073 <2.1%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	1,000	1,671	12,077	1,598,936	自動車
HELLOFRESH SE	—	775	5,119	677,782	インターネット販売・通信販売
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,000 1	2,447 2	17,197 —	2,276,718 <3.0%>
(ユーロ…フランス)					
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	144	202	12,487	1,653,227	繊維・アパレル・贅沢品
TELEPERFORMANCE	162	203	6,342	839,651	専門サービス
SAFRAN SA	599	844	10,125	1,340,573	航空宇宙・防衛
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	905 3	1,250 3	28,955 —	3,833,451 <5.0%>
(ユーロ…オランダ)					
ASML HOLDING NV	252	352	18,057	2,390,673	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	252 1	352 1	18,057 —	2,390,673 <3.1%>
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	2,158 5	4,049 6	64,210 —	8,500,843 <11.2%>
(香港)			千香港ドル		
ALIBABA HEALTH INFORMATION TECHNOLOGY LT	15,480	22,440	48,694	687,083	ヘルスケア・テクノロジー
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	15,480 1	22,440 1	48,694 —	687,083 <0.9%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	45,792 53	59,873 52	—	69,385,675 <91.3%>

* 邦貨換算金額は、第15期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

グローバル・マルチテーマ マザーファンド

運用報告書

第7期（決算日2020年11月16日）

作成対象期間（2019年11月15日～2020年11月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。銘柄選定にあたっては、グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマを複数選定し、関連する銘柄群を中心に利益成長に着目した銘柄選択を行います。成長テーマは随時見直しを行い、それに伴い組入銘柄の変更を行います。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	騰落率	117.12	△ 8.2			
3期(2016年11月14日)	12,978	△ 8.0	117.12	△ 8.2	88.4	—	百万円 894
4期(2017年11月14日)	17,511	34.9	153.32	30.9	92.0	—	10,048
5期(2018年11月14日)	19,692	12.5	153.39	0.0	92.5	—	10,086
6期(2019年11月14日)	22,004	11.7	166.69	8.7	90.3	—	19,876
7期(2020年11月16日)	27,844	26.5	182.44	9.4	94.4	—	43,699

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）」は、MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスを営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

*MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

（出所）MSCI

○当期中の基準価額と市況等の推移

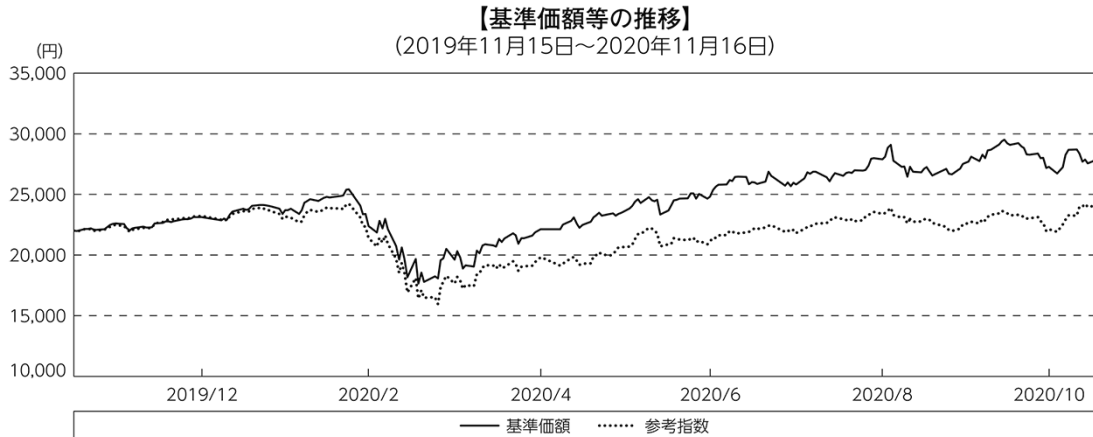
年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率
	円	騰落率	166.69	—		
(期首) 2019年11月14日	22,004	—	166.69	—	90.3	—
11月末	22,594	2.7	170.27	2.2	87.3	—
12月末	23,115	5.0	175.91	5.5	89.4	—
2020年1月末	23,804	8.2	174.83	4.9	95.8	—
2月末	22,379	1.7	162.13	△ 2.7	94.1	—
3月末	20,304	△ 7.7	137.86	△ 17.3	91.3	—
4月末	22,124	0.5	150.02	△ 10.0	90.5	—
5月末	23,490	6.8	156.34	△ 6.2	91.5	—
6月末	24,820	12.8	160.07	△ 4.0	95.4	—
7月末	25,827	17.4	165.32	△ 0.8	93.9	—
8月末	27,888	26.7	177.18	6.3	92.4	—
9月末	27,610	25.5	170.99	2.6	92.4	—
10月末	27,267	23.9	167.58	0.5	92.6	—
(期末) 2020年11月16日	27,844	26.5	182.44	9.4	94.4	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首22,004円から期末27,844円となりました。

- (上 昇) 米中貿易協議において「第1段階」の合意文書が署名されたこと、1月の米ISM製造業景気指数やユーロ圏総合PMI（購買担当者景気指数）が市場予想を上回ったこと、中国人民銀行（中央銀行）により金融市場へ資金供給が行なわれたこと、為替市場で円が下落（円安）したこと
- (下 落) 新型コロナウイルスの感染拡大により、世界的な経済活動の停滞による景気後退への懸念が高まったこと、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受けて原油価格が急落したこと、為替市場で円が上昇（円高）したこと
- (上 昇) 米国で大型経済対策の成立やFRB（米連邦準備制度理事会）による量的緩和策が決定したこと、同ウイルスのワクチン開発の進展が期待されたこと、EU（欧州連合）による復興計画案が公表されたこと、6月の米雇用統計、7月の米ISM製造業景気指数やユーロ圏製造業PMIが市場予想を上回ったこと
- (横ばい) 米中対立の激化や欧米の一部地域での同ウイルスの感染再拡大などを背景に投資家のリスク回避的な動きが強まったこと、為替市場で円が上昇したこと、一方、9月の米ISM非製造業景気指数やユーロ圏総合PMIが市場予想を上回ったこと

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 業種別配分につきましては、ITセクターなどをオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としました。一方、金融セクターなどをアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としました。
- (2) テーマ別配分につきましては、「AI（人工知能）/クラウドサービス」や「消費の多様化」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を期中平均で高めにしました。前期末から当期末への変化としては、「高齢化社会」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を引き上げました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

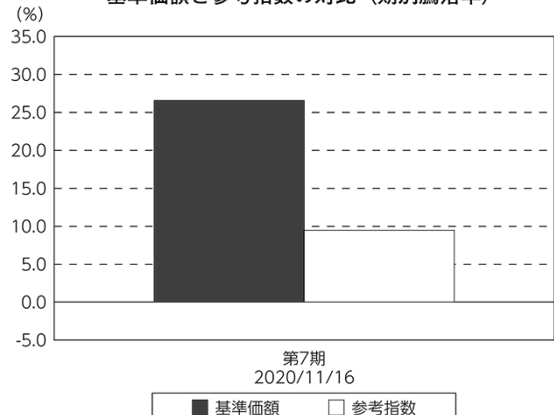
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）の騰落率が9.4%の上昇となったのに対して、基準価額は26.5%の上昇となりました。

(主なプラス要因)

- ① 株価騰落率が参考指数を上回ったITセクターをオーバーウェイトとしていたこと、ITセクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ② リモートワークの普及などを背景に長期的な成長を期待できると判断しオーバーウェイトとしていた米国のソフトウェア株や、世界的なEC（電子商取引）市場の拡大やクラウドコンピューティングへの需要の高まりなどを背景に、長期的な成長を期待できると判断しオーバーウェイトとしていた米国のインターネット販売・通信販売株などの株価騰落率が参考指数を上回ったこと

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 参考指数は、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。

(主なマイナス要因)

- ①資本財・サービスセクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②2020年4-6月期の決算が市場予想を上回ったことなどから株価騰落率が参考指数を上回った米国のコンピュータ・周辺機器株を非保有としていたことや、世界的な航空旅客数の増大を背景に中長期的な成長が期待できると判断しオーバーウェイトとしていたフランスの航空宇宙・防衛株などの株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎今後の運用方針

・投資環境

米国経済は、現金給付などに支えられて個人消費が持ち直し、7-9月期の実質GDP（国内総生産）成長率が前期比年率+33.1%と、市場予想を上回る急回復を示しました。もっとも米国では、新型コロナウイルスの感染再拡大、接戦となった大統領選挙と政治的混乱のリスク、追加経済対策を巡る与野党合意の更なる遅れなど先行き不透明感の強い状況が続いています。こうした中、FRBは金融緩和姿勢を堅持すると見られます。

・運用方針

グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマを複数選定し、関連する銘柄群を中心に成長性に着目した銘柄選択を行いません。成長テーマの選定は、「新たな価値の創造」、「新興国へのトレンドの広まり」、「社会構造の変化」の観点から選定することを基本とします。成長テーマは必要に応じて入れ替えを行いません。また、市場環境やマクロ経済動向も加味し、組入銘柄および組入比率、その結果としての成長テーマごとの投資比率を決定します。

AI、ロボット、IoT（モノのインターネット）、自動運転、クラウドなど高い成長が期待されるテーマや、アウトソーシング、消費、教育など安定的な成長が期待される成長テーマにも注目してまいります。今後も政治情勢や金利動向なども考慮しつつ、「中長期成長期待への積極的投資」と「短期的な株式市場環境への対応」をバランスよく運用してまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年11月15日～2020年11月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	21 (21) (0)	0.087 (0.086) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	5 (5) (0)	0.021 (0.020) (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.014 (0.014) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	29	0.122	
期中の平均基準価額は、24,268円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月15日～2020年11月16日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 48	千円 196,829	千株 39	千円 351,964
	アメリカ	百株 27,750 (722)	千米ドル 348,389 (4,377)	百株 16,022 (289)	千米ドル 212,508 (4,420)
外 国	カナダ	—	千カナダドル —	1,123	千カナダドル 2,321
	スイス	1,604	千スイスフラン 7,286	7	千スイスフラン 77
国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	1,007	5,440	128	2,383
	フランス	834	13,806	461	3,144
	オランダ	77	2,205	3	118
	香港	15,480	千香港ドル 29,404	2,460	千香港ドル 22,335

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AMERICAN TOWER CORP	4,800	989	10,700	2,494
	PROLOGIS INC	4,900	496	43,200	4,292
	小 計	9,700	1,486	53,900	6,787
国	香港		千香港ドル		千香港ドル
	LINK REIT	—	—	226,000	18,172
	小 計	—	—	226,000	18,172

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2019年11月15日～2020年11月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	65,190,859千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	26,593,698千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.45

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月15日～2020年11月16日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 20,183	百万円 635	% 3.1	百万円 4,282	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年11月16日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数		株 数		評 価 額
情報・通信業 (-%)		千株		千株	千円
GMOペイメントゲートウェイ		12.8		-	-
サービス業 (100.0%)					
リクルートホールディングス		60.9		109.2	512,148
セコム		26.9		-	-
合 計	株 数 ・ 金 額	100	株 数	109	512,148
	銘 柄 数 < 比 率 >	3		1	< 1.2% >

* 各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

* 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

* 評価額欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ADOBE INC	146	297	13,939	1,459,315	ソフトウェア
AMAZON.COM INC	40	45	14,079	1,473,998	インターネット販売・通信販売
AMERICAN WATER WORKS CO INC	—	505	8,146	852,820	水道
AMGEN INC	73	182	4,319	452,255	バイオテクノロジー
ANSYS INC	—	100	3,282	343,603	ソフトウェア
AUTOMATIC DATA PROCESS	311	471	8,083	846,290	情報技術サービス
AVALARA INC	259	—	—	—	ソフトウェア
BARRICK GOLD CORP	1,128	1,759	4,554	476,763	金属・鉱業
BEIGENE, LTD ADR	—	166	4,615	483,210	バイオテクノロジー
BIOGEN INC	—	103	2,560	268,056	バイオテクノロジー
BLACKSTONE GROUP INC/THE-A	261	—	—	—	資本市場
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS INC	171	—	—	—	情報技術サービス
CME GROUP INC	132	493	8,181	856,555	資本市場
CANADIAN NATURAL RESOURCES	332	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
CHEGG INC	—	1,236	8,700	910,824	各種消費者サービス
CISCO SYSTEMS	546	—	—	—	通信機器
COPART INC	—	508	5,979	626,011	商業サービス・用品
COSTCO WHOLESALE CORPORATION	156	206	7,804	817,011	食品・生活必需品小売り
DANAHER CORP	188	257	6,031	631,414	ヘルスケア機器・用品
DARDEN RESTAURANTS INC	—	664	7,143	747,902	ホテル・レストラン・レジャー
DEERE & COMPANY	—	322	8,107	848,788	機械
DELTA AIR LINES INC	371	—	—	—	旅客航空輸送業
DISNEY (WALT) CO	453	561	7,761	812,603	娯楽
ELECTRONIC ARTS	103	—	—	—	娯楽
FIVE BELOW	—	684	9,989	1,045,762	専門小売り
FREEPORT-MCMORAN INC	—	3,034	6,110	639,705	金属・鉱業
FRESHPET INC	475	632	8,159	854,178	食品
GLOBAL PAYMENTS INC	—	413	7,781	814,627	情報技術サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	—	384	4,062	425,326	ホテル・レストラン・レジャー
HOME DEPOT	130	—	—	—	専門小売り
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	296	711	14,329	1,500,154	コングロマリット
IDEXX LABORATORIES INC	50	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
ILLUMINA INC	65	171	5,281	552,920	ライフサイエンス・ツール/サービス
INTERNATIONAL FLAVORS & FRAGRANCE	251	—	—	—	化学
INTUIT INC	—	336	11,993	1,255,601	ソフトウェア
INTUITIVE SURGICAL INC	—	94	7,081	741,390	ヘルスケア機器・用品
JPMORGAN CHASE & CO	274	685	7,814	818,097	銀行
JACOBS ENGINEERING GROUP INC	256	779	8,044	842,203	建設・土木
JOHNSON & JOHNSON	239	417	6,250	654,399	医薬品
LENNAR CORP-A	503	—	—	—	家庭用耐久財
MASTERCARD INC	—	371	12,429	1,301,256	情報技術サービス
MERCK & CO INC	235	426	3,454	361,644	医薬品
METLIFE INC	—	2,033	9,095	952,222	保険
MICROSOFT CORP	532	642	13,899	1,455,184	ソフトウェア
MICRON TECHNOLOGY	504	—	—	—	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	56	—	—	—	娯楽
NVIDIA CORP	—	147	7,818	818,533	半導体・半導体製造装置
PEPSICO INC	224	—	—	—	飲料
PROCTER & GAMBLE CO	239	—	—	—	家庭用品
ROSS STORES INC	553	—	—	—	専門小売り
S&P GLOBAL INC	51	—	—	—	資本市場

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
SERVICENOW INC	—	70	3,556	372,284	ソフトウェア	
STARBUCKS CORP	—	1,044	9,976	1,044,436	ホテル・レストラン・レジャー	
SYSCO CORP	—	1,126	8,055	843,320	食品・生活必需品小売り	
TEXAS INSTRUMENTS INC	211	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	—	124	6,058	634,266	ライフサイエンス・ツール/サービス	
3M CORP	173	194	3,293	344,841	コングロマリット	
ULTA BEAUTY INC	—	324	8,500	889,879	専門小売り	
UNITEDHEALTH GROUP INC	—	229	8,144	852,683	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS	504	669	4,084	427,649	各種電気通信サービス	
VERTEX PHARMACEUTICALS	—	135	3,044	318,730	バイオテック/ロジック	
WATERS CORP	206	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス	
WPX ENERGY INC	691	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料	
ZOETIS INC	368	489	8,106	848,684	医薬品	
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN	534	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
ROYALTY PHARMA PLC-CL A	—	518	2,181	228,414	医薬品	
TE CONNECTIVITY LTD	305	—	—	—	電子装置・機器・部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,595 42	24,756 45	331,892 —	34,745,827 <79.5%>	
(カナダ)			千カナダドル			
CAE INC	1,123	—	—	—	航空宇宙・防衛	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,123 1	— —	— —	— <—%>	
(スイス)			千スイスフラン			
ABB LTD	1,535	2,715	6,660	764,387	電気設備	
NESTLE SA-REG	264	682	7,238	830,749	食品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,800 2	3,397 2	13,898 —	1,595,136 <3.7%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	122	—	—	—	保険	
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	—	1,000	5,254	651,238	自動車	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	122 1	1,000 1	5,254 —	651,238 <1.5%>	
(ユーロ…フランス)						
AIRBUS SE	209	—	—	—	航空宇宙・防衛	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	40	144	6,778	840,184	繊維・アパレル・贅沢品	
TELEPERFORMANCE	139	162	4,497	557,423	専門サービス	
SAFRAN SA	143	599	6,800	842,835	航空宇宙・防衛	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	532 4	905 3	18,076 —	2,240,443 <5.1%>	
(ユーロ…オランダ)						
ASML HOLDING NV	178	252	8,895	1,102,551	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	178 1	252 1	8,895 —	1,102,551 <2.5%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	833 6	2,158 5	32,227 —	3,994,233 <9.1%>	
(香港)			千香港ドル			
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	2,460	—	—	—	保険	
ALIBABA HEALTH INFORMATION TECHNOLOGY LT	—	15,480	31,424	424,229	ヘルスケア・テクノロジー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,460 1	15,480 1	31,424 —	424,229 <1.0%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	18,811 52	45,792 53	— —	40,759,426 <93.3%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

2020年11月16日現在の組入れはございません。

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
(アメリカ)			口
AMERICAN TOWER CORP			5,900
PROLOGIS INC			38,300
小計		口	数
	銘柄		44,200
			2
(香港)			
LINK REIT			226,000
小計		口	数
	銘柄		226,000
			1
合計		口	数
	銘柄		270,200
			3

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2020年11月16日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 41,271,574	% 91.3
コール・ローン等、その他	3,920,570	8.7
投資信託財産総額	45,192,144	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（41,271,055千円）の投資信託財産総額（45,192,144千円）に対する比率は91.3%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=104.69円、1スイスフラン=114.77円、1ユーロ=123.94円、1香港ドル=13.50円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年11月16日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	45,192,144,485
コール・ローン等	3,904,798,037
株式(評価額)	41,271,574,861
未収配当金	15,771,587
(B) 負債	1,492,153,007
未払金	1,492,150,919
未払利息	2,088
(C) 純資産総額(A-B)	43,699,991,478
元本	15,694,552,000
次期繰越損益金	28,005,439,478
(D) 受益権総口数	15,694,552,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,844円

(注) 期首元本額は9,033,066,637円、期中追加設定元本額は13,616,342,810円、期中一部解約元本額は6,954,857,447円、1口当たり純資産額は2,7844円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・野村未来トレンド発見ファンド Bコース (為替ヘッジなし) 8,558,260,477円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Aコース (為替ヘッジあり) 3,731,571,611円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Dコース (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型 1,469,124,170円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Cコース (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型 1,106,895,039円
- ・グローバル・マルチテーマオープン (適格機関投資家専用) 819,926,207円
- ・フューチャートレンド世界株 8,774,496円

○損益の状況 (2019年11月15日～2020年11月16日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	205,256,323
受取配当金	202,533,746
受取利息	3,735,229
支払利息	△ 1,012,652
(B) 有価証券売買損益	6,301,797,233
売買益	9,345,270,797
売買損	△ 3,043,473,564
(C) 保管費用等	△ 4,005,502
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,503,048,054
(E) 前期繰越損益金	10,843,176,947
(F) 追加信託差損益金	20,582,211,853
(G) 解約差損益金	△ 9,922,997,376
(H) 計(D+E+F+G)	28,005,439,478
次期繰越損益金(H)	28,005,439,478

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。